

～高丸山の森づくり情報～

第 223 号

251129



遊学の森 たより

今年の高丸山の紅葉は、例年よりゆっくりと進みました。11 月に入ると、紅葉が見ごろになり、ブナ林、遊学の森ともに目を楽しませてくれました。下旬になると、落ち葉が森に降り積もり、その上を歩くと、サク、サクという音でまた楽しめます。秋の森を楽しんだ月でした。

11 月の遊学の森のようす



下旬の高丸山。葉っぱのほとんどが落ちて、これから冬のように変わっていきます



中旬ごろの遊学の森は、少しずつ色づきはじめていました。この頃に歩いても、気持ちいいです。



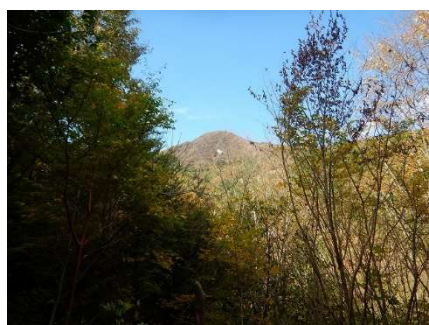
イヌブナの葉っぱの表面に、不思議なものがくっついていました。調べると、「イヌブナハボタンフシ」という虫こぶ。本当にボタンみたいな形です、なんとなくかわいいです。



今年は、紅葉がきれいでした。遊学の森のモミジをはじめ、ブナやカツラも紅葉が楽しめました



森の道には、落葉がいっぱい溜まっています。その中を歩くと、サクサク、ザクザク音がします。童心に帰って、歩くのが楽しいです。



ボランティアの活動で、除伐をしました。「別に伐らなくてもいいんじゃないの？」と思うのですが、伐ると森の中が明るくなって、高丸山山頂も見えるようになりました。光が入ると木々も大きくなるし、伐るのは大事ななと感じます。(写真上3枚)

■森づくり活動など報告

●活動期間 11月1日～30日

活動内容	日付	被害数	ネット補修状況
獣害防除 ネット修復	2日 23日	9か所 14か所	森づくり区画の外周に張られた、獣害被害防止ネットの補修状況です。今月の被害合計数は、合計で 23 か所でした。明らかに増加しています。ネットの被害の様子から、イノシシの仕業かなと感じました。これから冬になり、ネット被害もネットの噛み切りなどが増えてきそうです。来月も見回りをしていきます。

●森づくり活動

今月は、ボランティアグループによる活動がありました。17番 徳島大正銀行が草刈り、除伐をしました。ほかには行事(研修)も実施。若い人たちも森づくりを体験しました。

■トピックス

●ボランティアの活動や、研修で森づくりを行いました



ボランティアグループ、徳島大正銀行のみなさん。今年は、除伐、草刈り作業を行いました。



シロモジをメインに除伐。ノコギリ、ナタを扱うのが初めての方もいました。初心者でも、木を伐ったり、木を短く整理するのは、大変だけど楽しそうでした。←↓



←手際のよい方もいて、聞くと「慣れてますから」とのこと。道具の扱い、足場の確保など、ベテラン勢は何かも違う。

○17日には教員研修を受け入れ。遊学の森で作業体験をしてもらいました。



ナタやノコギリの扱いも、最初はおっかなびっくりでした。作業するうちに慣れてきて、上手に扱えるようになりました。若い人は上達が早い。



大きく枝を張ったクリの枝を切りました。枝の下にはブナ。おかげでブナが成長できそうです

徳島県立高丸山 千年の森ふれあい館(指定管理者:一般社団法人かみかつ里山倶楽部)
〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL 0885-44-6680
E-mail sennennomori@kkcatv.jp
※本便りは、千年の森 HP にフルカラーでアップ中です。
公式 LINE 登録すると、毎月、千年の森の情報が届きます。ぜひ登録ください。→

